

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 フィブリノゲン製剤・血液凝固因子製剤投与に係る診療録（カルテ等）に対して自主的に調査をおこなっている医療機関でのその実施状況に関する研究 ●研究の対象 フィブリノゲン製剤・血液凝固因子製剤の投与によって C 型肝炎に感染した可能性のある者 ●研究の目的 本研究の目的は、フィブリノゲン製剤・血液凝固因子製剤の納入先医療機関において、フィブリノゲン製剤・血液凝固因子製剤の投与によって C 型肝炎に感染した可能性のある方の診療録（カルテ等）について自主的に調査をおこなっている施設での実施状況やその調査によってどれだけの診療録（カルテ等）の記録が解明できたのかを明らかにすることにより、未だ診療録（カルテ等）調査の実施が十分に行われていない医療機関に対して調査の実施方法や実施による意義についての情報を明らかにすることを旨とするものである。 すなわち自主的に診療録（カルテ等）の調査をおこなっている医療機関での、診療録（カルテ等）の保管状況、その調査の方法、調査をおこなう上での様々な問題点、調査に要する人的リソース、調査の結果などを明らかにすることで、現在は自主的に診療録（カルテ等）の調査をおこなっていない施設に対して今後どのような取り組みが可能か、その手法とすることによって得られる成果について明示することを目的としている。 ●研究の期間 本研究承認後～2022年3月31日まで ●他の機関に提供する場合には、その方法
-----------------------------------	--

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	代表研究機関への情報提供には、個人を特定する情報は含まれず、当院における調査結果を件数・人数といった数値で報告いたします。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 診療記録
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 日本薬科大学 客員教授 山口照英 国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター長 八橋 弘 国立国際医療研究センター病院 中央検査部門 臨床検査室医長 正木尚彦 埼玉医科大学医学部 輸血細胞移植部長 岡田義昭 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 疫学・疾病制御学疫学、衛生学教授 田中純子
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 教授 堀田喜裕 日本薬科大学 客員教授 山口照英
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	個人を特定する情報が含まれないため、申し出による対応はできません。
資料の入手または閲覧	個人を特定する情報が含まれないため、申し出による対応はできません。
情報の開示	個人を特定する情報が含まれないため、申し出による対応はできません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 医事課診療情報管理係 金子 龍一郎 TEL：053-435-2546 FAX：053-435-2153 E-mail：r-kaneko@hama-med.ac.jp

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書